

歴史総合, 世界史探究

- 1 次の文章A～Cを読んで、あとの問いに答えなさい。選択肢がある場合には、ア～エの記号で答えなさい。

A 隋の2代皇帝煬帝は、大運河の建設やa たび重なる外征で民衆の不満が高まり、各地で反乱が起こり、618年に隋は滅亡した。代わってb 李淵が唐を建国し、子の李世民は中国を統一する一方、(c)とよばれる善政をおこなって律令体制を確立させた。

中国史上唯一の女帝である(d)が一時混乱を招くこともあったが、都長安を中心に唐は大いに繁栄した。8世紀には、e 李白・杜甫などの詩人が活躍する文化的な成熟期を迎えた。

問1 下線部aについて、3度の外国遠征失敗が反乱のきっかけとなったが、隋が遠征に失敗した国の名を漢字3字で答えなさい。

問2 下線部bの李淵は、隋の煬帝とは従兄弟(いとこ)の関係にあった。彼らの出自として正しいものを選びなさい。

- ア 後漢を建てた鮮卑族 イ 後漢を建てた女真族
ウ 北魏を建てた鮮卑族 エ 北魏を建てた女真族

問3 (c)にあてはまる語句を、4文字で答えなさい。

問4 (d)にあてはまる語句を、漢字4字で答えなさい。

問5 下線部eについて述べた次の文のうち、誤っているものを選びなさい。

- ア 李白は、玄宗皇帝に仕えたが、官を辞して各地を放浪し、自由な詩を残した。
イ 李白は、遣唐留学生の阿倍仲麻呂とも親交があったと言われている。
ウ 杜甫は、黄巢の乱のときに反乱軍に捕らえられ、「春望」を詠んだ。
エ 杜甫や李白と同時代の詩人には、王維や白居易らがいる。

B 16世紀後半、ムガル帝国のアクバルは、異教徒への(f)を廃止して国内融和を図り、繁栄期を現出した。17世紀になると、イギリスとフランスがインドの利権を争うようになった。1757年の(g)で勝利したイギリスがインドにおける植民地争奪戦の勝者となった。その後、h 東インド会社を通してインド支配を確立していくが、高圧的な支配に対してi インド大反乱が起きたが、結局は鎮圧された。1877年には、j ヴィクトリア女王を皇帝とするインド帝国が成立した。

問6 (f)にあてはまる語句をカタカナで答えなさい。

問 7 (g) にあてはまる語句を答えなさい。

問 8 下線部 h について述べた次の文のうち、誤っているものを選びなさい。

ア 1600 年、エリザベス 1 世は、東インド会社を設立して、アジア進出に乗り出した。

イ インド大反乱をきっかけに、東インド会社は武力を拡充し、植民地経営に特化した政府機関としての性格をより強めた。

ウ 17 世紀以降、東インド会社は、インドから輸入された綿織物で莫大な利益をあげた。

エ 茶法に反対する一団が先住民に変装して東インド会社の船を襲い、茶箱を海に投げ捨てるボストン茶会事件が起こった。

問 9 下線部 i について、インド大反乱のきっかけを作った東インド会社のインド人傭兵を何というか、答えなさい。

問 10 下線部 j について述べた次の文のうち、誤っているものを選びなさい。

ア その治世は、イギリスの繁栄期であり、パクス=ブリタニカとよばれる。

イ 9 人の子が育ち、それぞれが諸国の王侯と結婚したので、晩年には「ヨーロッパの祖母」とよばれた。

ウ 18 歳の若さで即位し、その後 60 年以上の長きにわたり王位にあった。

エ 女王の在位中、保守党が政権を独占し、グラッドストーン内閣が続いた。

C イタリア統一の中心となったのは、トリノを都とするサルデーニャ王国であった。国王ヴィットーリオ=エマヌエーレ 2 世と宰相(k)のもと、北イタリアを占領する 1 オーストリア に対抗しながら、国土を広げていった。さらに青年イタリア出身の(m)から両シチリア王国を献上されたことで、1861 年、イタリア王国が成立した。しかし、n 教皇領を併合したことでローマ教皇との関係が断絶したことに加え、南チロルやトリエステなど(o)がオーストリア領のままだったことで、20 世紀まで争いの種が残る結果になった。

問 11 (k)にあてはまる人名を答えなさい。

問 12 下線部 1 について述べた次の文のうち、誤っているものを選びなさい。

- ア フランクフルト国民議会では、オーストリア国王がドイツ皇帝に選出されたが、王はこれを拒絶した。
- イ ドイツ統一の方式について、フランクフルト国民議会で、大ドイツ主義と小ドイツ主義のいずれにするかが決まった。
- ウ プロイセンのフリードリヒ 2 世は、オーストリア継承戦争に介入し、鉦工業地帯のシュレジエンを獲得した。
- エ オーストリアのマリア=テレジアは、シュレジエン回復をめざし、長年対立してきたフランスと同盟する外交革命を実行した。

問 13 (m) にあてはまる人名を答えなさい。

問 14 下線部 n について述べた次の文のうち、誤っているものを選びなさい。

- ア 教皇領は、フランク王国のピピンが北イタリアを寄進したことによって本格的に成立した。
- イ ピピンの寄進は、フランク王国の王位を奪い、カロリング朝を創始したときに、ローマ教皇が承認したことに対する返礼の意味があった。
- ウ ランゴバルド王国の侵攻に苦しむローマ教皇は、フランク王国を保護者として期待し、ピピンの即位を認めた。
- エ 叙任権闘争や十字軍運動を通じて、ローマ教皇領は拡大を続け、ボニファティウス 8 世のときに最大に達した。

問 15 (o) にあてはまる語句を、8 文字で答えなさい。

2 次の文 A・B の正誤を判定し、○・A・B・× の記号で答えなさい。

- A・B が両方とも正しい場合 …………… ○
- A が正しく、B が誤っている場合 …… A
- A が誤っていて、B が正しい場合 …… B
- A・B が両方とも誤っている場合 …… ×

- 問 1 A 世界の宗教別信者数で最も多いのはキリスト教で、世界の約 3 分の 1 を占めている。そして、その中の約半数がカトリックである。
- B シーア派は、イスラム教(イスラーム)の少数派で、イランでは国民の大多数を占めている。

- 問 2 A 江戸時代には鎖国を国策としたが、長崎を通じてオランダと清、対馬を通じて琉球、薩摩を通じて朝鮮との交流は続いていた。
B 明の征服を企てた豊臣秀吉は、大軍を出兵し朝鮮侵略をおこなった。秀吉の死後も日本軍は撤退しなかったため、朝鮮に大きな被害を与えた。
- 問 3 A イギリスとのアヘン戦争に敗れた清は開国し、日本もペリーの来航により国を開くことになった。
B ドラクロアは、パリで民衆が王を追放し、立憲民主制を成立させた七月革命をテーマに「民衆を導く自由の女神」を描いた。
- 問 4 A 三十年戦争を終結させたウェストファリア条約によって、神聖ローマ帝国は実質的に解体された。
B 三十年戦争の結果、宗教戦争の悲惨さを思い知ったルターは、宗教改革を主張して国家権力への抵抗を公然と始めた。
- 問 5 A 地中海と紅海を結ぶパナマ運河が開通したことで、アフリカ南端の喜望峰を回ることなく、ヨーロッパとアジアを往来できるようになった。
B 産業革命を先行させたイギリスは、豊富で安い工業製品を世界に輸出し、「世界の工場」としての地位を確立した。
- 問 6 A 土佐藩出身の坂本龍馬らの仲介で、倒幕をめざして薩摩藩が長州藩を支援する密約が結ばれ、薩長同盟が成立した。
B 幕府を廃止して新政府を発足させる王政復古の大号令が出されたため、武力倒幕を避けたい将軍慶喜は、自ら政権を返上する大政奉還をおこなった。
- 問 7 A 日清戦争の結果下関条約が結ばれたが、三国干渉により遼東半島を清に返還させられ、賠償金も得られなかったため、講和反対の暴動が起きた。
B 日露戦争の戦費調達のため外国債を大量に発行したが、勝算が薄いとみられた日本の債券を買ったのは、主にイギリスとアメリカであった。
- 問 8 A 1929 年、世界恐慌が発生したが、計画経済のソ連では、資本主義国との経済関係が少なかったこともあり、恐慌の影響をあまり受けることがなかった。
B アメリカのフランクリン＝ローズヴェルト大統領は、政府が積極的に介入して経済の立て直しを図り、ニューディールとよばれる政策を実施した。
- 問 9 A 朝鮮戦争が始まると、GHQの指示で自衛隊が創設され、政府は国会審議を経ずに政令で自衛隊を創設し、再軍備への道を開いた。
B 植民地であったベトナムの独立を認めないフランスは、インドシナ戦争を起こしたが敗北し、アメリカがこの地域の社会主義化を防ぐため介入した。

- 問 10 A 1990 年代を中心に、日本は高度経済成長をはたした。その一方で、このころから公害問題が深刻になり、2001 年には環境庁が設置された。
- B ヨーロッパの地域統合は E U に発展し、統一通貨ユーロが流通したが、ギリシアやイギリス・フランスが離脱して分裂の危機を迎えている。

3 次の各問いに答えなさい。

() のある問いには、あてはまる適当な語句を、指定字数で書きなさい。

問 1 (7 文字) は、バビロン第一王朝の王の定めた法典で、「目には目を、歯には歯を」の同害復讐法で知られるが、身分による差別もあった。

問 2 象の戦隊を率いてアルプス山脈を越え、第 2 回ポエニ戦争のカンネーの戦いで勝利したカルタゴの将軍の名を答えなさい。

問 3 王安石の新法について、誤っているものを選びなさい。

- ア 市易法 中小商人に年 20% の低利で融資し、高利貸から救済する。
- イ 募役法 各戸の労役義務を免除し、代わりに免役金を徴収する。
- ウ 均禁法 特産物を政府が流通させ、物価を安定させる。
- エ 保甲法 各保ごとに政府の馬を飼育させ、戦時には軍馬として徴用する。

問 4 中世ヨーロッパについて述べた次の文のうち、誤っているものを選びなさい。

- ア カール=マルテルは、ウマイヤ朝のイスラーム勢力を、トゥール・ポワティエ間の戦いで破った。
- イ ビザンツ皇帝レオン 3 世は、聖画像禁止令を発し、ローマ=カトリック教会の反発を引き起こし、東西教会の対立を決定的にした。
- ウ 西フランクでは、オットー 1 世がマジャール人の侵入を撃退して声望を得、神聖ローマ皇帝の起源となった。
- エ 教皇レオ 3 世は、カール大帝にローマ皇帝の冠を授け、西ローマ帝国を観念的に復活させ、ビザンツ帝国に対抗させた。

問 5 イスラームの学問や文化についての組み合わせとして、誤っているものを選びなさい。

- ア イブン=シーナー 『医学典範』
- イ イブン=ハルドゥーン 『歴史序説』
- ウ イブン=バットゥータ 『大旅行記(三大陸周遊記)』
- エ イブン=ルシュド 『方法序説』

問 6 モンゴル帝国について述べた次の文のうち、誤っているものを選びなさい。

- ア フビライ=ハンは、2 度にわたる日本への侵攻に失敗したあと、攻撃目標を南宋に変えてこれを滅亡させ、国号を元と改めた。
- イ オゴタイ=ハンは、ワールシュタット(リーグニッツ)の戦いでドイツ・ポーランド軍を撃破した。
- ウ モンケ=ハンの弟フラグは、バグダードを占領してアッバース朝を滅ぼし、イル=ハン国を建国した。
- エ テムジンは、クリルタイでハン位につき、チンギス=ハンと称した。

問 7 世界遺産に関する次の組み合わせのうち、誤っているものを選びなさい。

- ア タージ・マハル 「ムガル帝国皇帝が愛妃のために建てた霊廟」
- イ ギザの大スフィンクス 「水没させないため、ユニセフ主導で移設」
- ウ アルハンブラ宮殿 「繊細優美なイスラーム建築の傑作」
- エ マチュ・ピチュ 「アンデス山脈の山頂にあるインカ帝国の遺跡」

問 8 ポルトガルを併合して、その海外植民地を手に入れたスペインは、世界各地に領土を持ち、フェリペ 2 世のもとで（ 8 文字 ）とよばれ、栄華を誇った。

問 9 近世ヨーロッパの文化について述べた次の文のうち、正しいものを選びなさい。

- ア ルイ 14 世は、繊細・優美なロココ様式でヴェルサイユ宮殿を建造した。
- イ プロイセンのフリードリヒ 2 世は、ポツダムにサンサーシ宮殿を建造した。
- ウ フランシス=ベーコンは、演繹法を確立し、イギリス経験論の基礎を作った。
- エ デカルトは、ある命題を論理的に展開して結論を導き出す帰納法を確立した。

問 10 帝国主義について述べた次の文のうち、誤っているものを選びなさい。

- ア ハワイ諸島はカメハメハ 1 世により統一された王国であったが、のちにアメリカにより併合された。
- イ イギリス人セシル=ローズは、ケープ植民地の首相として領土を拡張し、征服した土地は、彼の名にちなんでローデシアと呼ばれた。
- ウ 1901 年、アメリカはキューバを保護国化したが、後年、キューバは核戦争の危機の舞台となった。
- エ アフリカのほぼ全土がヨーロッパ列強の植民地とされるなか、エジプト・アルジェリア・コンゴなど数カ国は独立を保った。

問 11 次の人物と説明文の組み合わせとして、誤っているものを選びなさい。

- ア ホー=チ=ミン ベトナム戦争を指導した北ベトナム初代国家主席。
- イ スカルノ インドネシア初代大統領で、「建国の父」と呼ばれる。
- ウ 毛沢東 文化大革命、天安門事件などの失政により失脚した。
- エ ネルー インドの首相で、中国の周恩来首相と平和五原則を発表した。

問 12 戦後日本の復興について述べた次の文のうち、誤っているものを選びなさい。

- ア 1956 年、中国とも国交を回復し、国際連合への加盟が承認された。
- イ 池田勇人内閣のもとで所得倍增計画が推進され、高度経済成長をとげた。
- ウ 1965 年、韓国との国交正常化が進み、日韓基本条約が締結された。
- エ 1972 年、佐藤栄作内閣のもとで、沖縄がアメリカから日本に返還された。

問 13 戦後の地域紛争について述べた次の文のうち、誤っているものを選びなさい。

- ア アラブの春以後、内戦が続くシリアからヨーロッパへ多くの難民が押し寄せ、流入を拒む人々との対立が起きている。
- イ 米英を中心とする多国籍軍が、大量破壊兵器を保有しているとしてイランを攻撃し、フセイン政権を崩壊させた。
- ウ 約 3000 万人のクルド人は、独自の国家を持たない最大の民族であり、自治を要求して地域紛争を起こしている。
- エ 中国政府の圧迫に抵抗して、チベットでは大規模な武力蜂起が起き、指導者ダライ=ラマは、インドに亡命した。

問 14 14 世紀の世界情勢について述べた次の文のうち、誤っているものを選びなさい。

- ア モンゴル帝国は、14 世紀に 2 度にわたり大軍で日本に襲来し、そのことも衰退を早める一因となった。
- イ 14 世紀になると気候は急速に寒冷化し、モンゴル帝国は急速に衰退した。
- ウ 14 世紀には、モンゴル帝国はユーラシア全域に交通網を発達させたので、疫病が広域に広がることになった。
- エ 14 世紀半ば、ヨーロッパで黒死病(ペスト)が大流行し、推定で当時の人口の約 3 分の 1 が死亡する大惨事となった。

問 15 東欧で共産主義勢力が拡大する動きをみせると、1949 年にアメリカやカナダも加わった集団防衛機構として北大西洋条約機構（ アルファベット 4 字 ）が結成された。現在、ロシアの侵攻に苦しむウクライナは、これに加盟申請しているが、ロシアはそれに強く反対している。

2026年度 富士大学 入学試験問題 歴史総合，世界史探究 正答例

(受験番号_____)(氏名_____)

1

問1	高句麗
問2	ウ
問3	貞観の治
問4	則天武后
問5	ウ
問6	ジズヤ
問7	ブラッシーの戦い
問8	イ
問9	シパーヒー
問10	エ
問11	カヴール
問12	ア
問13	ガリバルディ
問14	エ
問15	未回収のイタリア

2

問1	○
問2	×
問3	○
問4	A
問5	B
問6	A
問7	B
問8	○
問9	B
問10	×

3

問1	ハンムラビ法典
問2	ハンニバル
問3	エ
問4	ウ
問5	エ
問6	ア
問7	イ
問8	太陽の沈まぬ帝国
問9	イ
問10	エ
問11	ウ
問12	ア
問13	イ
問14	ア
問15	NATO